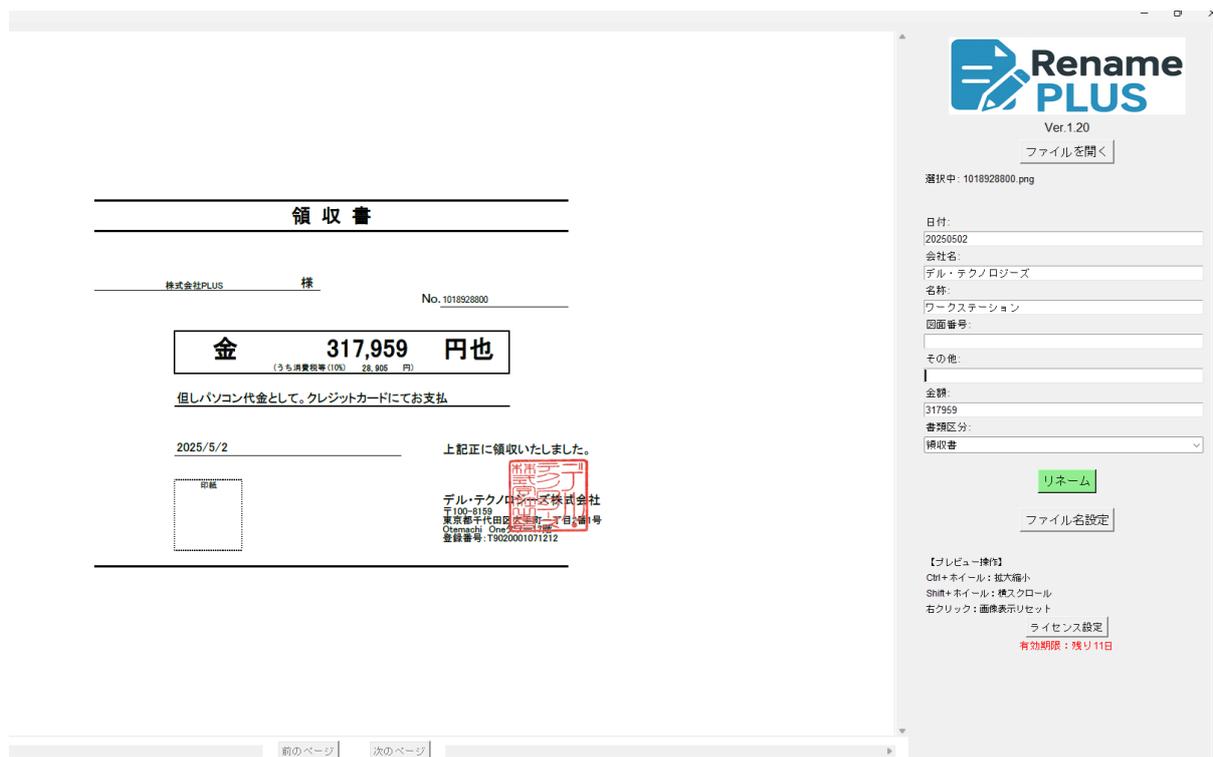


# 電帳法対応の「ファイル名変更」。 まだ、メモを取りながら作業していますか？

ファイルを開く 金額を確認 閉じる リネーム.....  
その「面倒な繰り返し」を、RenamePLUSがゼロにします。



中身を見ながら、その場で入力。これだけで完了です

電子帳簿保存法対応で必須となった「取引年月日・金額・取引先」によるファイル名管理。正確さが求められる一方で、ファイルの中身を確認するために「開いて、閉じて」を繰り返す作業は、経理担当者の大きな負担になっています。

RenamePLUS (リネームプラス) は、ファイルをプレビューしたままリネームできる専用ツール。「もう、ファイルを開いたり閉じたりする必要はありません。」サクサクめくって、パパッと入力。毎月の事務作業を劇的に効率化します。

## 【RenamePLUS 3つの解決ポイント】

1. 見る：ファイルを開かずに、プレビュー画面で中身を即確認
2. 打つ：日付・金額・社名など、項目別に入力するだけ
3. 整う：電帳法や社内ルールに合わせたファイル名に自動変換

## 機能詳細：経理業務を支える3つの機能

ファイルを開いたまま、詳細までくっきり確認

PDFや画像ファイル（JPG/PNG等）の中身を、ソフト内で直接プレビュー表示します。「Ctrl+ホイール」で拡大縮小、「ページ送り」で複数ページの請求書も確認可能。金額や日付の読み取りミスを防ぎます。

「項目別入力」で、ファイル名作成のバラつきを防止

「日付」「書類区分」「会社名」「金額」など、決められた項目に入力するだけ。手入力による「アンダーバー（\_）」の打ち忘れや、並び順の間違いがなくなります。

- ・日付自動入力：カレンダー機能等で登録日管理もスムーズ。
- ・並び順も自由：項目の順番は自由に入れ替え可能です。

大量のスキャンデータも「次へ、次へ」と連続処理

ファイルリストから次々とデータを送りながらリネームできるため、複合機でスキャンした大量の「連番ファイル」の整理作業に最適です。

## 活用事例：こんなシーンで活躍します

経理・財務部門（電帳法対応）

領収書、請求書、納品書などの証憑書類を、「取引年月日\_取引金額\_取引先名」の形式にリネームして保存。

総務・営業事務

見積書や注文書データの整理に。スキャンしたまま放置されていた書類を、中身を見ながら適切な名前に変更して整理整頓。

## 製品仕様・動作環境

製品名	RenamePLUS (リネームプラス) Ver 1.20
対応OS	Windows 11 Pro / Windows 10 Pro
推奨スペック	メモリ：8GB以上 / モニター：FHD以上推奨
対応ファイル	*.pdf, *.png, *.jpg, *.jpeg, *.bmp, *.gif

開発・お問い合わせ：株式会社PLUS

〒190-0034 東京都立川市西砂町3-17-3 ベルベルレジデンス 103

TEL: 050-6860-4807 / FAX: 050-3488-5280

URL: [www.plus3.jp](http://www.plus3.jp)